

「災害時を想定した車中泊プロジェクト」 (プチ家出の練習♡♡)

2023年度防災教育チャレンジプラン 活動報告会

20240210

⑦出張！ふれあいルーム 代表
幾島浩恵

チャレプラ車中泊 (同じ場所での車中泊訓練) (1月19日までに9回)

- * ①2023年4月28～29日実施
- * ②2023年5月12～13日実施
- * ③2023年6月23～24日実施
- * ④2023年7月15～16日実施
- * ⑤2023年8月28～29日実施
- * ⑥2023年9月27～28日実施
- * ⑦2023年10月27～28日(チャレンジプラン関係者1名参加)実施
- * ⑧2023年11月18～19日(チャレンジプラン関係者1名参加)実施
- * ⑨2023年12月29～30日実施
- * ⑩2024年1月29日～30日予定
- * ⑪2024年2月9～10日予定
- * ⑫2024年3月1～2日予定

その他車中泊は+10日程度あり

その他の活動①

◎車中泊・避難所体験in宮津丹後由良

◎防災ヤタガラス本宮大社奉納

◎車両破壊女軍団Part2 ... 車両からの脱出&救出訓練



その他の活動②

◎上富田町防災訓練参加(車中泊仕様の車両展示と防災工作)

◎めざせ100台車中泊①スタッフ側として手伝い

◎かみとんだ健康福祉と文化の祭り出展(防災ストラップ作り)



その他の活動③

- ◎NHKラジオ 関西発ラジオ深夜便出演
- ◎消防団で「災害時を想定した車中泊訓練」勉強会
- ◎防災キャンプ紀南(ブルーシートで野宿)
- ◎南紀白浜FMビーチステーション収録

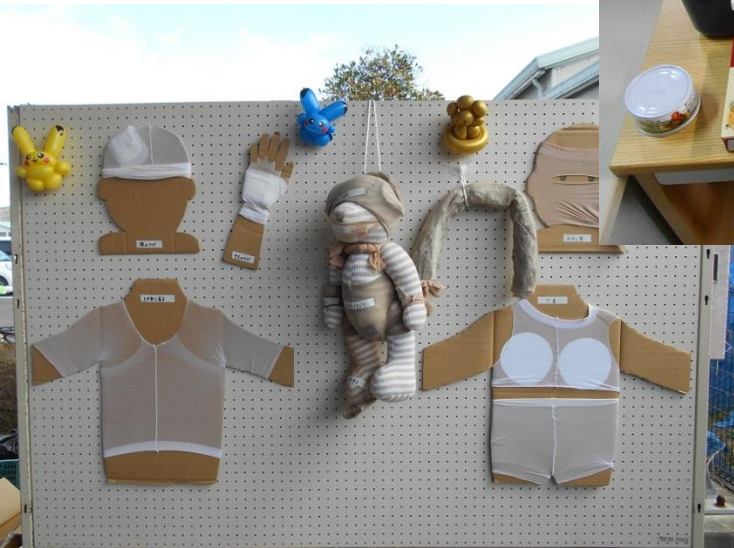


その他の活動④

◎社協・法人・幼稚園等の危機管理研修

◎1. 17フォーラム登壇(看護師の阪神淡路大震災)

◎小学校・中学校・支援学校での語り部&防災教室



阪神・淡路大震災体験から29年
何を伝えどう受け取るか

1.17 フォーラム

開催日時
2024年1月14日(日)
14:00~17:30

オンライン開催

参加費1,000円
障害者500円
アーカイブ視聴500円
学生無料



参加申し込みQRコード



◇基調講演: 室崎益輝氏
神戸大学名誉教授
地区防災計画学会名誉会長



◇講演: 幾島浩恵氏
出張! ふれあいルーム代表



◇フリートーク
室崎益輝氏
金田真須美
※JSS事務局長/チーム神戸代表

主催: JSS (一社) 日本避難所支援機構

3月までの活動予定

* ◎171体験

* ◎防災ストラップ作り

* ◎児童館で防災教室

* ◎きっずBOSAIクラブスタッフとして手伝い

* ◎社協、教育委員会依頼の防災教室

* ◎車中泊オフ会

* **3月に上富田町で初となる防災イベント開催**

(主催側メンバーとして参加予定)

(近隣のみなべ町、すさみ町、田辺市、御坊市などでは、従来の堅苦しい訓練ではなく、楽しい防災イベントが開催されている)

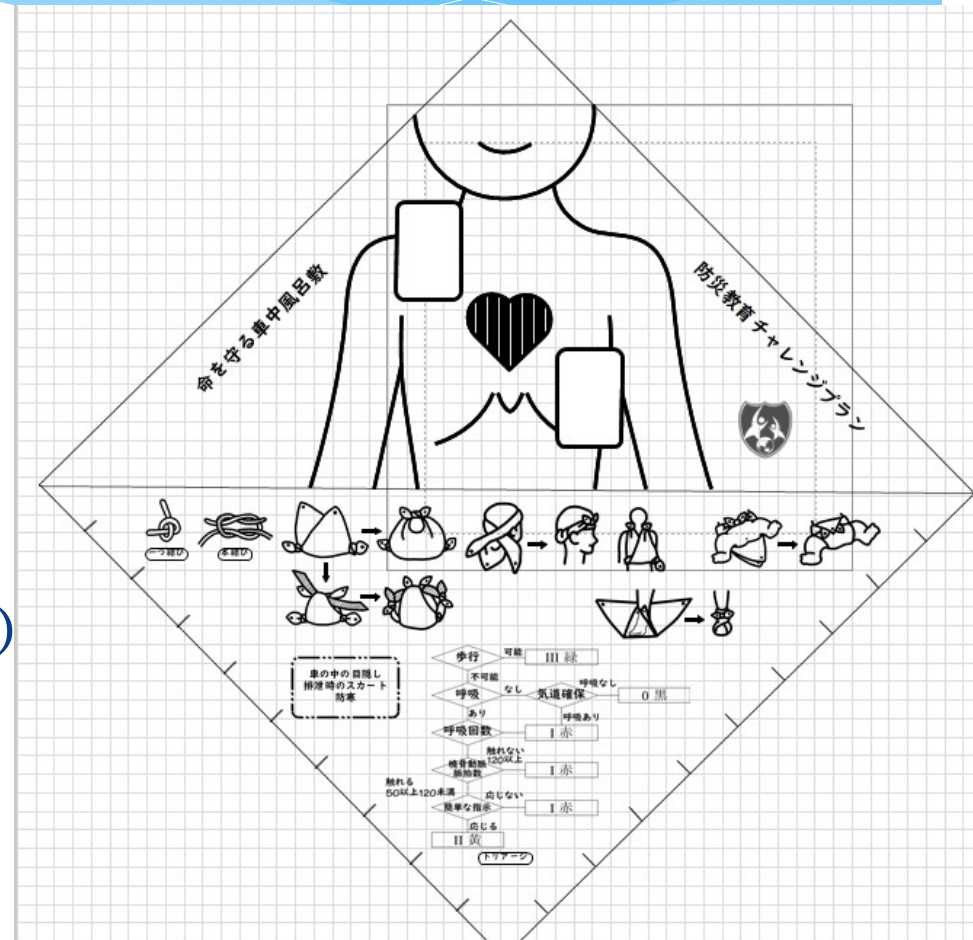
* **現在整備中の高台駐車場が災害時の車中避難場所となる...かも?** (町長に打診中) その場所での車中泊訓練を行いたい。

* **職場のBCP作成とトイレ防災計画**に関わらせてもらおう。津波と豪雨災害に遭う危険性の高い場所なのでどうすれば職員と入所者を助けることができるか考えたい。

成果物：「命を守る車中風呂敷」

車中に備える(希望者に配布)

- * AED シート
- * 簡易的なメジャーとして
- * START式トリアージ方
- * 応急手当・包帯法
(三角巾として)
- * 風呂敷の使い方
(バッグ・リュック・紐・防寒)
- * 目隠しとして
(車のカーテン・トイレ時のスカート)



その他成果物

- * 「車中避難者台帳」(避難者台帳の車中泊避難者用)⇒データー送信
- * 車中避難連絡シート(避難のために車中泊していることを伝えるシートを車の前後に貼り、外部からも把握しやすくする)⇒データー送信
- * 車用ダイパークッション⇒車中保管用ダイパーバッグ希望者に配布
- * 車中泊事前説明会PP
- * 車中泊の心得(冬&夏)
- * いざという時に5分以内で家から車に持ち込むものリスト(水害時、浸水前に車で避難する場合)⇒データー送信
- * いざという時に2分以内で車から持ち出すものリスト(車での避難中に津波、浸水の危険性がある場合)⇒データー送信
- * 車中泊の注意点&車中泊必要物品⇒データー送信
- * 初めて車中泊をしようと思っている人へ(とりあえず1泊)⇒データー送信
- * ・災害時の車中避難フローチャート(今の状況で、車で避難してもよいのかどうか分かるフローチャート)⇒データー送信

避難所の命を守る「TKB」 ⇒車中泊も同じ



T=トイレの課題...「汚い」「段差」「和式」+「性被害」
K=キッチンの課題... 毎日、パンやおにぎり
B=ベッドの課題... 床の雑魚寝が健康を害す

ICP(情報・快適さ・プライバシー)

* 情報 (information)

... 家族の安否やライフラインの復旧など

* 快適さ (comfort)

... 清潔で寒さ暑さによる不快がない

* プライバシー (privacy)

... 個人情報への干渉を受けない権利

今後の車中泊の展開

* ◎チャレプラ関係者...参加者2名

- * 個人的繋がりだけで「災害時を想定した車中泊」に興味ある人を集めるのは難しかった。

⇒知人がFacebookでつくってくれた

「車中泊女子部」グループ(1月17日現在182人)

- * 今後こちらで女性に特化した悩みや困難事を解決できるよう、管理者と一緒に「災害時を想定した車中泊訓練」を進めていく。
- * 「車中泊女子オフ会」の企画もあり
- * トイレに関する疑問や質問が多い。女性が安心して車中泊や車中避難できるか、実際に試し、意見交換をし、安全快適な車中泊を目指す

車中泊関係のやりたいこと

実験①... 冬場の暖房はポータブルバッテリーと電気毛布等に頼ることが多かったが、持ちだせるとは限らないことも考えて、携帯カイロをいくつどのように使用すれば、快適に寝ることが出来るか試す(低温火傷に注意)

- * 実験②... 車中でカセットコンロやストーブを使用し、車外から観察しながらどのくらいの時間で一酸化炭素が危険な値まで上昇するか調べる(窓を少し開けるなどして比較する)
- * 実験③... 車中でトイレを使用し、どのタイプが一番使いやすいかを調べる
- * 実験④... テントではなく車用タープやブルーシート等を使い、車外でカセットコンロやストーブを効率よく使う方法を検討する
- * 実験⑤... 夏の車内でのゆで卵実験がある程度成功したので、他にどのような物が太陽光や車内の熱を利用して調理出来るか調べる
- * 実験⑥... モバイルバッテリーの充電に太陽光パネルを使用する場合、ダッシュボード上、ルーフ上でどのくらいの時間で充電出来るか調べる
- * 実験⑦... モーリアンヒートパックを使用した車中での調理
- * 実験⑧... 2泊3日車中泊(車中から一歩も外に出ないで過ごす)

その他のやりたいこと

- * 避難所となる予定の場所で避難所宿泊訓練（前例を作ったので以後お願いしやすくなったと思う）消防団女性分団として、避難所開設時の受付や管理ができるよう町の防災課と話を進めていく
- * あっそで駅中BOSAI教室だけでなく、町内外のイベントに「楽しい防災体験&工作」ブースを出展する
- * 上富田町にある「紀州くちくまの熱中小学校 みんなでやればこわくないクラブの部活動として、全国の熱中小学校をZOOMで繋いだ「防災イベント」を開催したい
- * 避難タワーで宿泊体験&イベント開催（災害時しか使わないのはモッタイナイ）
- * 被災経験のある医療・福祉関係者とオープンチャットを使って匿名で情報交換できるようにしたい。

災害時に車中避難を選ぶという事は

- * 事前に予測できる**豪雨災害**(事前避難できる)と、
- * いきなり来る**地震**(事前避難できない)を分けて考える

豪雨災害

- * 車で避難しては危険なタイミングや場所が分かった上で、
- * 事前避難でき、避難場所や経路が安全であるなら避難可能

地震

- * 被災後の移動のためには極力車は使わない方が良いが、
- * 安全な場所での車中泊ならば可能

ご静聴ありがとうございました